

爬虫類



(1) レッドリスト種（爬虫類）の概要

レッドリスト種に選定した爬虫類は、2種でした。表 4-6 にカテゴリごとの種数・概要を示します。

安曇野市に生息する爬虫類からは、準絶滅危惧以上のカテゴリに該当する種は選定されませんでした。

表 4-6 爬虫類レッドリスト種の概要

レッドリストカテゴリー	種数	選定した種の概要
絶滅 (EX)	0	・絶滅に該当する種は選定されませんでした。
野生絶滅 (EW)	0	・野生絶滅に該当する種は選定されませんでした。
絶滅危惧 I 類 (CR+EN)	0	・絶滅危惧 I 類に該当する種は選定されませんでした。
絶滅危惧 II 類 (VU)	0	・絶滅危惧 II 類に該当する種は選定されませんでした。
準絶滅危惧 (NT)	0	・準絶滅危惧に該当する種は選定されませんでした。
情報不足 (DD)	2	・平地から山地帯にかけて生息するシロマダラ、ヒバカリを選定しました。

(2) 危惧される減少要因

情報不足として選定されたシロマダラ、ヒバカリの2種は、平地から山地にかけての森林や草地等の様々な環境を利用する種であることから、安曇野市内の広い範囲に生息していると考えられます。そのため、森林伐採等の開発や林業・森林管理停止等による生息環境の減少や悪化が考えられます。

しかしながら、目撃情報等の具体的な情報に乏しいため、市内での生息状況について評価ができないことから、情報不足に選定しました。

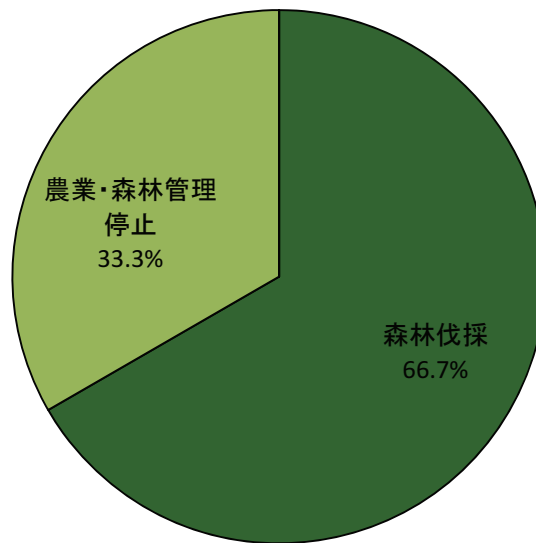


図 4-4 爬虫類レッドリスト種の減少要因の割合

シロマダラ (トカゲ目 ヘビ科)

Dinodon orientalis



生息環境



安曇野市：情報不足

長野県：情報不足

DD

DD

環境省：

—

—

●特徴：全長 30～70cm。背中は灰色や白褐色で、黒い横帯があります。トカゲや他のヘビ類を食べます。

●生息環境：平野部から山地帯のいろいろな環境に生息します。

●国内の分布：北海道から九州に分布します。

●市内の分布：市内の山麓部から山地帯に生息していると考えられますが、詳しい状況は不明です。

●減少要因：森林伐採などによる生息地の悪化や減少が考えられます。

参考文献 No.

4

ヒバカリ (トカゲ目 ヘビ科)

Amphiesma vibakari



生息環境



安曇野市：情報不足

長野県：情報不足

DD

DD

環境省：

—

—

●特徴：全長 40～60cm。背中は褐色や茶褐色です。あごのあたりに淡い黄色の帯があります。カエル類や魚類を食べます。

●生息環境：山麓部・平野部から山地帯のいろいろな環境に生息し、水田や湿地などの水辺を好みます。

●国内の分布：本州から九州に分布します。

●市内の分布：市内の山麓部・平野部から山地帯の河川に近い森林や農地、水田近くに生息していると考えられますが、詳しい状況は不明です。

●減少要因：森林伐採や水田放棄などによる生息地の悪化や減少が考えられます。

参考文献 No.

4, 15, 18, 69